

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	こころとからだのしくみⅡa	担当者名	橋爪 直美
授業の概要	「こころとからだ」領域において、人間の脳(こころ)を含めたからだのしくみについての基本的な知識を身に付ける。介護実践に際し、必要な観察力、判断力の基盤となるとなる人体の構造と機能の基礎的な知識を理解する。				
科目の到達目標	①こころとからだの関係について理解する。 ②脳や心臓など基本的な解剖や生理を理解する。 ③骨・関節などからだの動きのメカニズムを理解する。 ④多職種連携を前提に、関連する専門用語が理解できる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(50) ⑦思考力(50)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業計画に沿って、準備学習2時間と復習2時間を行う。				
フィードバックの方法	前回授業のロイロから質問があれば、次回授業中にフィードバックする。				
単位認定の要件	授業終了後に試験を行う。				
評価の方法・割合(%)	最終筆記試験 70%、授業内試験 30%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 配布プリントはファイルにし、持参する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			からだのしくみ、細胞・遺伝について	⑥⑦	ロイロノート
2			身体各部の名称	⑥⑦	ロイロノート
3			脳・神経(中枢神経と末梢神経、神経系)	⑥⑦	ロイロノート
4			感覚器の部位と役割	⑥⑦	ロイロノート
5			内臓の名称と機能	⑥⑦	ロイロノート
6			呼吸器のはたらき(外呼吸と内呼吸)	⑥⑦	ロイロノート
7			循環器のはたらき(心臓、血管、血液、体液、リンパ系)	⑥⑦	ロイロノート
8			消化器のはたらき(消化に関連する臓器)	⑥⑦	ロイロノート
9			泌尿器のはたらき(排尿のしくみと排便のしくみ)	⑥⑦	ロイロノート
10			骨の生理的作用と筋肉(骨格筋)について	⑥⑦	ロイロノート
11			骨のはたらきと関節運動・関節可動域について	⑥⑦	ロイロノート
12			筋肉の役割、サルコペニア予防	⑥⑦	ロイロノート
13			生殖器・内分泌について	⑥⑦	ロイロノート
14			生命維持と恒常性のしくみ(ホメオスタシス)	⑥⑦	ロイロノート
15			介護福祉職に必要な薬の知識と介護現場での使用上の注意点	⑥⑦	ロイロノート
期末試験			最終筆記試験		

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座11「こころとからだのしくみ」(中央法規出版) 荘村明彦
参考文献 参考URL	「よくわかる生理学の基本としくみ」(秀和システム) 當瀬規嗣
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--